



PROGRAMMA XIII°GIORNATE ITALO –GIAPPONESI

“運動イメージ，表象と行為間比較：その神経生理学，神経心理学，生理学的な側面”

2016年3月17-19日

サントルソ(ヴィチェンツァ県) 認知神経リハビリテーション研究センター

3月17日	講義タイトル	講演者
09.00 : 11.00	運動イメージと表象：認知運動療法から行為間比較へ	Franca Pante`
11.00 : 11.15	休憩	
11.15 : 12.00	認知神経リハビリテーションではどのように運動イメージと表象を使用するか？	Franca Pante`
12.00 : 13.00	失語症患者のリハビリテーションと行為間比較	Annamaria Boniver
13.00 : 14.15	昼食	
14.15 : 16.00	中間世界の物語：表象の哲学的側面	Alfonso Maurizio Iacono
16.00 : 16.15	休憩	
16.15 : 18.00	グループ別の演習：表象を構築するための行為間比較	Franca Pante` Carla Rizzello Marina Zernitz

3月18日	講義タイトル	講演者
09.00 : 12.00	運動イメージと表象の神経生理学と神経心理学および神経現象学的な側面 (共感、模倣、他者行動の解釈)	Angela Sirigu
12.00 : 12.15	休憩	
12.15 : 13.00	行為間比較を行うことで、どのような行為表象の変質が現れてくるか どのような新しいリハビリテーションデータを得られるか (第一部)	Carla Rizzello
13.00 : 14.30	昼食	
14.30 : 15.30	行為間比較を行うことで、どのような行為表象の変質が現れてくるか どのような新しいリハビリテーションデータを得られるか (第二部)	Carla Rizzello
15.30 : 17.00	実習：行為間比較を使い、患者の行為表象の変質を観察	Franca Pante` Carla Rizzello Marina Zernitz
17.00 : 17.15	休憩	
17.15 : 18.00	グループディスカッション：課題「観察された患者に対する行為間比較の検討」	Franca Pante` Carla Rizzello Marina Zernitz
18.30 : 19.30	文化のタベ：新刊書「認知神経学的リハビリテーションからみた痛み」の紹介	

3月19日	講義タイトル	講演者
09.00 : 10.30	疼痛を有する患者における身体と行為空間の構築に見られる変質	Marina Zernitz
10.30 : 10.45	休憩	
10.45 : 12.15	観察した患者に提示する行為間比較を使った訓練の提案発表	Franca Pante`
12.15 : 13.00	これからの取り組みについて	Franca Pante`